



駒澤会だより

第40号

令和6年7月31日
駒澤大学駒澤会 発行

万里一空の精神で

駒澤大学駒澤会 会長 一戸 隆男



盛夏の候、皆さまにおかれましては、ますます御健勝の事とお慶び申し上げます。平素は駒澤会に対しまして、格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。

今年1月の能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、本号が皆様のお手元に届いている頃には、パリで開催されるオリンピック・パラリンピックの応援の熱気に包まれている事と存じます。世界中のアスリートが集うこの祭典は、多くの感動と勇気を与えてくれることでしょう。特に、若い世代の活躍は私たちにとって大きな励みとなるに違いありません。

一方で、私ども駒澤会の理念は、若い世代の学び舎である駒澤大学の発展に寄与する事であり、その一環として奨学金事業がございます。今年は、奨学金規程を見直し、受給資格を経済支援から学業成績優秀者に変更した事で、2019年以来5年ぶりに「駒澤会奨学金」を支給できる運びとなりました。会員の皆様の想いからなる奨学金を受け取った学生1人1人が、在学中に笑顔で過ごす姿を想像すると、これほど喜ばしい事はありません。これも日頃の皆様からのご支援、ご協力のおかげであり、会を代表して厚く御礼申し上げます。奨学金授与式の様子や奨学金を受け取った学生のインタビューなど、次号となる「駒澤会だより41号」で、その様子をお伝えして参ります。ぜひ楽しみにお待ちいただければと思います。

駒澤会では、今年も多くのイベントや活動を計画しており、皆様のご参加をお待ちしております。会員同士の親睦を深めるとともに、駒澤大学のさらなる発展に貢献できる活動を共に進めて参る所存です。

【令和6年度 委員総会報告】

5年ぶりに深沢キャンパスで開催、参与の委嘱状授与式も

副会長 堀 純一郎（開催時は総務部長）

令和6年5月18日（土）、午前11時より駒澤会委員総会を深沢キャンパス1-1講義室で開催しました（出席者数は約30名で総務部長が進行）。コロナ禍もあり懇親会を洋館で開催することを控えていたため、深沢キャンパスでの開催は5年ぶりでした。

冒頭、一戸隆男会長の挨拶に続き、駒澤会名誉副会長でもある各務洋子学長よりご挨拶いただきました。任期4年目で最終年となる今年度は、ダイバーシティとデジタルの集大成として、4月にダイバーシティ推進室を設置し学長室を中心にトライアルを始めたことや、4階にある座禅堂に上がるのが大変なマイリティーの方々に配慮した設備を設置することの報告があったほか、駒澤会による返済不要の奨学金「ゆめ基金」に対するお礼の言葉などが述べられました。

その後、会則に則り一戸会長が議長を務め、以下の議題について報告・審議し、全て了承されました。

【報告事項】

・令和5年度各部活動報告、令和5年度決算および基金管理状況報告、会計監査報告、その他（行事予定、入会者数、奨学金支給など）

【審議事項】

・令和6年度各部活動計画、令和6年度予算、役員改選

総会の最後に、新年度の参与に就任する教育後援会の山本健会長（写真左）と大山朱美副会長（写真右）のご両名に、一戸会長より委嘱状を手渡しました。授与式を行うのは今回が初めてで、教育後援会とのさらなる連携を図っていくパイプ役を期待して参与をお願いしたものです。



総会後は、一戸会長の挨拶に続き、森屋正治顧問による元気溍溍な乾杯の音頭でスタート。教育後援会からは参与のお二人のほか、櫻井秀則顧問（前会長）、兼松リカ副会長のあわせて4人からもご挨拶をいただきました。そして、山田直重・駒澤会副会長の司会で、新体制となった各部の紹介、新役員の紹介などを行いました。続いて桐畑秀司新総務部長に司会をバトンタッチし、場を盛り上げながら明るく楽しく進行していただきました。

久しぶりの洋館での懇親会ですが、以前は三越の迎賓館だけあって建物は豪華で、かつ、美味しい料理を食べながらの立食での交流は素晴らしいなあと、あらためて実感した次第です。誰もが笑顔で大いに盛り上がり、おいしい料理はほぼ完食でした。多くの皆さんが二次会に参加するほどの盛会で、6月8日（土）の「初夏の親睦会」（厚生部担当）での再会を誓い合いました。



深沢キャンパス日本庭園にて



森屋顧問による乾杯のご挨拶



総会後の懇親会の様子

新役員のお知らせ

役員任期：令和6年5月～令和8年5月



会長
一戸 隆男



副会長
山田 直重



副会長
市川 よし子



副会長
堀 純一郎



監査
赤堀 菊絵



監査
木村 朋子



総務部長
桐畑 秀司



総務部副部長
軽部 雅美



総務部副部長
堀内 和代



広報部長
齋藤 和子



広報部副部長
山本 久美子



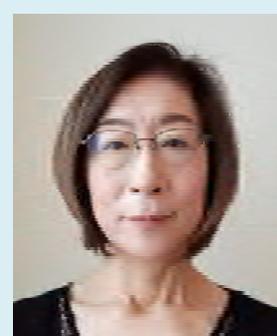
広報部副部長
石川 美乃利



厚生部長
吉田 稔



厚生部副部長
山口 正和



厚生部副部長
松田 素子

参与のご紹介

駒澤大学教育後援会との連携強化を図るため、教育後援会会長並びに副会長お一人に参与を委嘱し、ご協力いただいております。



教育後援会会長
山本 健



教育後援会副会長
大山 朱美

盛り上がった新年賀詞交歓会

総務部副部長 堀内 和代

令和6年2月10日（土）、セルリアンタワー東急ホテル39階「ソレール」において、「駒澤会新年賀詞交歓会」が行われ、駒澤会会員の他に、駒澤大学、教育後援会から総勢40名の方が参加されました。

木村副会長の司会進行により、まず始めに、駒澤会一戸会長より開会の挨拶がありました。能登半島地震の早期復興祈願、コロナ禍により中止していた駒澤会各種イベントの再開、大学側の制度変更により駒澤会からより多くの学生に奨学金がわたる事となった旨が語られました。次に来賓〈永井総長、各務学長、教育後援会・櫻井会長〉にご挨拶を賜りました。永井総長より、能登半島地震への早期復興祈願にあたり、「人生一寸先は闇」「諸行無常」の言葉があります。大学として在校生、入試受験者への支援をして、物心両面で手立てが必要だが、特に心のケアには時間がかかります。大学として被災地の在校生や受験生へのケアを全力で行っていく所存です。」との言葉に続き、「いま、日本は閉塞感があり、『将来バラ色だね』なら子供を作るがそうならない。駒大を大事に育てていこう、駒大にぜひご協力を！」とご挨拶いただきました。

各務学長からは、駒澤会奨学金について、応募要件の変更を行い、令和6年度からより多くの学生に応募してもらえるよう制度が改正された事を報告していただきました。また、陸上競技部の箱根駅伝応援に対する感謝を始め、各部活・サークルに所属する学生の活躍や、司法試験、公認会計士など最難関の国家試験を見事合格した学生についての近況報告がありました。



ご挨拶をいただいた永井総長（左）と各務学長（右）

続いて、教育後援会の櫻井顧問（当時は会長）にもご出席いただき、教育後援会の活動報告を中心に、駒澤会、大学との一層の連携を図りたいとのお言葉をいただきました。

次に、森屋顧問より、能登半島地震の一日も早い復興を祈るとともに「よりよい年になることを祈念して、乾杯！」とのご挨拶がありました。

会食の途中、木村副会長からの要望により、駒澤会の各部の紹介が行われ、総務部は5名、厚生部7名、広報部5名が挨拶をしました。この日は教育後援会の方達も、例年より多い9名が出席してくださいました。ご挨拶の中では、家族4名(両親、子供2名)とも、駒澤大学出身の人がいて、興味深々、駒大の素敵などころです。

最後は、駒澤会山田副会長より閉会の挨拶があり、本年が皆さまにとって良き年となりますようにと締めくられ、その後は記念写真へと移りました。

会場のレストラン「ソレール」の料理は大変美味しく、楽しく過ごせました。また、大学当局のお話が直に聞けるのは、駒澤会ならではのことであり、この会に感謝して、今後も続けていきたいと思えます。



大学、駒澤会と連携を深めて

駒澤大学教育後援会
顧問 櫻井 秀則

この度は駒澤会新年賀詞交歓会の席にお声掛けくださり誠にありがとうございました。また1月に開催いたしました教育後援会新年賀詞交歓会におきましてはご多忙の中、駒澤会より多数ご出席を賜り誠にありがとうございました。

本年は年始めから能登半島を震源とする地震により多くの方が被災されております。被災された方々、そのご家族・関係者の皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。教育後援会としては、大学と連携し、被災地出身の在学生に対する経済的支援等を進めております。このような状況にあっても、学生に変わらぬ教育環境が準備できるよう努めてまいりたいと思っております。

さて昨年の私たちの活動を振り返りますと、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、社会的にも制限が緩和された年となりました。それに伴いましてそれまで制限のあった教育後援会の活動におきましても、従前の活動に移行して行く年となったと思っております。

昨年5月の定期総会は、多くの方にご出席いただき中央講堂が満席になりました。またスプリングフェスティバルの代替企画として行った構内見学会は大変にご好評をいただきました。

6月に開催いたしました教育懇談会は全国14会場で開催し、東京会場においては680名以上の保護者の方々にご参加をいただきました。

続いて10月の大本山永平寺一泊参禅研修会では最終的93名の方にご参加いただきました。また先日ホテルニューオータニで開催した新年賀詞交歓会については保護者の皆様・大学当局・職員・委員OB・同窓会・駒澤会と多くの関係者にご出席をいただき204名での開催となりました。

この他、県支部の皆様との交流会開催と10月出雲駅伝・11月全日本大学駅伝・1月箱根駅伝応援も実施しております。

このように多くの活動が行えたことは、駒澤大学に関連する様々な皆様のご理解やご協力によるものと感謝しております。これからもより一層、大学・駒澤会の皆様とも関係を深めて大学の発展と学生への成長に寄与したいと考えております。

本年も引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



ご挨拶いただく櫻井教育後援会顧問



駒澤会、教育後援会幹部と各務学長を囲んで

各部紹介

本号では、駒澤会の各部の活動内容と、委員として活動されている会員の皆様を各部で設定した「3つのテーマ」に沿ってご紹介いたします。

総務部

<総務部のテーマ>

①好きな食べ物 ②今、一番好きなこと ③今、行きたい場所



部長 桐畑 秀司

5月の委員総会で総務部長を拝命致しました桐畑です。歴史ある駒澤会の総務部長として緊張感をもって取り組んでまいります。駒澤会は『出会い』と『縁』を大切にする会ですが、それぞれがそれぞれの立場で意見を出し合える会でもあります。総務部は、積極的活動はもとより『見て』『聞いて』『話して』楽しい会であり情報発信の部として取り組みたいと思っておりますので、今後共宜しくお願い致します。

- ① 『バナナ』 朝はバナナ、ヨーグルトにバナナを切って入れる最高、体のエネルギー源
- ② 『温泉&お風呂』 ゆっくり浸かる至福の時間、「見る」「聴く」「触れる」「香る」「味わう」と五感を使って温泉を楽しんでいます。
- ③ 『宇宙ですね』 地球を眺め、他の惑星を歩き、どこが最後か見届けられるか？そんな自分の悩みなんかちっぽけだと思ふのだろうね。



副部長
軽部 雅美

- ① 『さくらんぼ』 農家から箱買いして一人で食べ放題します。
- ② 『ドライブ』 一人でもアクアラインで木更津に買い物に行きます。
- ③ 『知床』 日本の世界遺産巡りをしています。



副部長
堀内 和代

- ① 『果物』 旬の物で甘いのが好きです
- ② HDM (Netflix やプライムビデオ) で韓国 (中国) ドラマを見るのはハマってます
- ③ 『温泉』 まったりしたいです。



間 美和子

- ① お寿司、トムヤムクン、グリーンカレー、焼き鳥 (白レバー) モンブラン、ピスタチオ
- ② 美味しそうなお店を探して、食事に行くことです。
- ③ 夏の北海道で、グルメと大自然を満喫したいです。



河戸 千秋

- ① 『六花亭のレーズンバターサンド』周りに似たような物が色々売っていますが、これが一番で優勝。王者
- ② 気が合う人とランチやモーニングへ行くこと。
- ③ 『パリのディズニールランド』アメリカのロサンゼルスのアナハイムディズニーは昨年主人と行って、めちゃくちゃ楽しかったので、今度はパリのディズニールランドへ行ってみたいです。



熊田 央子

- ① 『イタリアン、スイーツ』いろいろありますが、普段食べているものになりました。
- ② 『バイキング、カラオケ』癒されてます。
- ③ 『首都圏の高層ビルの展望レストラン』役者が揃わず、行けそうで行けないところです。



高橋 ゆり子

- ① 『食べられる物はなんでも』ハッピーなシャンパンは大好き
- ② 『インターネットのドラマ鑑賞』ゆっくり自分のペースで楽しめる
- ③ 『ディズニーリゾート』赴くままに行けなくなった



武井 由佳

- ① 『桃』毎年 山梨に桃狩に行きます。
- ② 『韓国ドラマ』愛の不時着を職場の人に勧められてからハマりました。もともと映画好きですので色々なジャンルの映画を観るのが好きです。
- ③ エジプトに行ってみたいです。今まで色々なところに旅行していました。1番の思い出はカルボナーラを食べにイタリアに行った事です。



養宮 透

- ① 『肉!』牛・豚・鳥・魚・ジビエ (熊の手ハンバーグは絶品でした)
- ② 『観劇』歌舞伎座へは毎月通っています。今更ながら日本舞踊を習おうかなと。
- ③ 『古い映画の聖地巡礼』面影が薄れてきているので、少しでも残っているうちに。



吉久 由起

- ① 『完熟マンゴー』 なぜか南国のフルーツに魅かれます。
- ② 『元地元「広島カープ」を応援する事』もっぱら TV 観戦ですが、6年ぶりのリーグ優勝期待しています。
- ③ 『湯河原の温泉旅館』父母の思い出の宿に、この秋お供する事に。人生初湯河原、楽しみです。

総務部の深瀬俊路さんをご紹介できませんでした。失礼いたしました。



広報部

<広報部のテーマ>

①推しのスポーツチーム ②お勧めの温泉や旅先 ③座右の銘



部長 齋藤 和子

私達は広報誌『駒澤会だより』を通し「駒澤会」をより身近に感じて頂けることを目指して活発な意見交換をしています。本年度より部員も8名に増え、和気あいあいと編集会議を行っています。これからも皆さまに愛される『駒澤会だより』をお届け出来るように頑張りたいと思います。

- ① 『DeNA ベイスターズ』ハマっ子なので地元推しです。
- ② 『由布院』 老舗旅館が素敵ですっかり虜になりました。
- ③ 「笑るほど頭を垂れる稲穂かな」 幼い頃から母によく言われていた言葉です。



副部長
山本 久美子

- ① 『阪神タイガース』関西生まれで、ランディ・バース、掛布雅之以来のファン。
- ② 『草津温泉』名湯としても名高く、「湯畑」を中心に宿や土産物店が多くあり、軽井沢にも近くて楽しい所です。
- ③ 『温良恭儉』論語で孔子が人に接するときの態度（穏やか、素直、恭しい、慎ましい、控えめ）を表す言葉です。



副部長
石川 美乃利

- ①ラグビーならば早大ラグビー蹴球部、野球ならソフトバンクホークス、お相撲さんは琴桜と朝乃山、スケート界は高橋大輔
- ②定番ですが北海道と冬の金沢。草津温泉での角打ち、伊豆のファスティング施設は毎日温泉とアロママッサージ付き。各地の水族館も楽しい
- ③努力する人は希望を語り、怠け者は不満を語る



有馬 昌弘

- ① Bリーグ「横浜ビー・コルセアーズ」身体能力の高いプレーに魅かれています
- ②『観音崎』東京湾の入り口を行き交う船舶を眺めるもよし。歴史的遺構に想いを巡らせるもよし（近場スポットですが）
- ③「なんとかなるし、なんとかする」 楽天に生きております



小町 肇子

- ① 『西武ライオンズ』イチオシは、駒大卒「背番号35」若林楽人選手です。ジャイアンツにトレードになったけれど 応援します！
- ② 函館でふらっと寄った昔ながらのお風呂屋さん。おしゃれなものは何もないけど、地元の方の暖かさにふれ、身も心も癒されました。
- ③ 『感謝』



富山 好美

- ① 野球は巨人を応援していますが、今は西武かな、理由は駒大出身の若林選手が頑張っているのということでしたが、トレードになってしまいました。これからは、巨人で若林選手を応援します！！
- ② 温泉は、野沢温泉かなあ、もう何年も行けていないので、また行きたいと思っています。
- ③努力はうらぎらない、理由は特にはないです。



松田 一実

- ① 「町田ゼルビア (サッカー🏆)」競技問わず日本代表チーム
- ② 「雄琴温泉」琵琶湖や比叡山延暦寺、竹生島など名所も多く、京都も近いので一度は訪れておきたいお勧めの地です。
- ③ 一生懸命だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつけが出る向上心溢れる言葉で大切にしています。



古橋 明尊

- ① 蹴球「アヤックス・アムステルダム」(OB選抜作ったら欧州最強の1つ)
- ② 青森、弘前、山形、山口、松山 (転勤で済んだ街。すべていい温泉があります)
- ③ 愛国心とは悪党たちの最後の逃げ込み場である (サミュエル・ジョンソン)

厚生部

<厚生部のテーマ>

- ①好きなアーティストまたは趣味 ②駒澤大学への想い ③日頃心がけていること



部長 吉田 稔

厚生部では、「初夏の親睦会」・「秋の研修会」の企画を中心に、会員同士が気兼ねなく交流でき、親睦を深めることのできる場を検討しています。今後も皆さんと一緒に大いに盛り上がる企画をご提供していきますので、ぜひ積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

- ① 「サザンオールスターズ」デビュー以来45年。好きな曲すべてですが、「旅姿六人衆」「愛はスローにちょっとずつ」「LOVE AFFAIR」「希望の轍」
- ② 正門に総門(駒澤門)を建立したい。
- ③ 探究心



副部長
松田 素子

- ① 趣味 カリグラフィー
- ② 沢山の出会いに感謝
- ③ 来世は待つべからず、往世は追うべからず



副部長
山口 正和

- ① MISIA
- ② 感謝
今、国内、国外で活躍している駒澤生と交流出来たこと！駒澤会、後援会と素晴らしい方々と出会えたこと。感謝しております
- ③ 和やか
嫌な思いが少なくなるよーに！



石井 晋一

- ① 「ブルース・リー」民族和解の象徴としてボスニア・ヘルツェゴビナに銅像もあります。彼の言葉の“Be Water”って禅!!
- ② 駒澤門は、建立は隈研吾氏に依頼しましょう。卒業生の寺の伽藍を建てたそうなの。(吉田部長のテーマをご参照ください)
- ③ 日日是好日



勝又 正子

- ① 「石川さゆり」カラオケ十八番`天城越え`
- ② 都会的で洗練された学生が多く、教育が行き届いている。これからも輝き続けてほしい。
- ③ ポジティブに!前進!!



楠 有紀子

- ① 山崎育三郎 (ファンクラブ所属)
- ② ご縁:
 1. 小学校の頃、毎年駒澤大学で開催される「盆踊り」に通った。
 2. 現在の深沢校舎である、三越会館で結納を行った。
- ③ 思い立ったら吉日!!



滝沢 憲示

- ① 散歩
- ② 次女がお世話になった駒澤大学に恩返しのため活動しています。
- ③ 健康の為の散歩



横山 由美子

- ① 「読書・お茶(表)」好きな作家は百田尚樹氏。デビュー作の〈永遠の0〉他殆ど読みました。
- ② 少子化と言われて久しく、大学入学者も年々減少して来てあります中、駒澤大学かこれからも学生に選ばれる大学になるよう、卒業生の親として応援して参りたいと思っております。
- ③ 人との和

- 各部入部のお誘い -

駒澤会会員の皆さまに、駒澤会の運営に携わる各部への入部をお誘いしています。会の運営は、以下の3つの部に分かれて活動しています。2~3ヶ月に1度ほどのペースで会議を行っています。ぜひ一緒に、駒澤会の活動を盛り上げましょう!入部をお待ちしております。希望される場合は、駒澤会事務局までご連絡ください。

事務局連絡先: 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1 駒澤大学教育振興部内
TEL: 03-3418-9189 (FAX: 9190) / Mail: komazawakai@komazawa-u.ac.jp

令和6年 初夏の親睦会

厚生部副部長 山口 正和

令和6年度 初夏の親睦会が6月8日（土）に開催されました。

去年は成田散策、歴史やお寺という情緒あふれる日本文化の趣でしたが、今年は一転、一戸駒澤会長宅でのバーベキュー親睦会という企画で行われました。

当日はとてもいい晴天。お天気にも恵まれバーベキュー日和、部屋に入りきれないのではないかといたくさんの方に参加していただきました。また、長谷部八朗先生（前学長・駒澤大学名誉教授）にも、去年に引き続き参加していただきました。

今回の主催となるのは厚生部ですが、会長のお宅ということもあり内容は一戸会長に一任！どんなものが出てくるのかドキドキわくわく。

親睦会は一戸会長の開会宣言の後、森屋顧問の乾杯で会が開始されました。青森の銘酒、高級焼酎、ワインにウイスキー、東北から海の食材、お肉に etc. バーベキューというよりパーティーみたいな雰囲気の中、和気あいあい皆さんが楽しく過ごせた初夏の親睦会でした。

一戸会長の奥様、ご子息、社員の方まで準備をしていただき、また、場も盛り上げてもらい、ありがとうございました。

会の最後には堀副会長から新役員の紹介と事務局の南さんの紹介があり、今年度の始まりだと気合いが入った瞬間でした。

帰りにはお土産までいただき、一日、充実した楽しい時間を過ごすことができました。

今回は27名と多くの会員の皆様に御参加頂き、親睦を深められたことと思います。これからも、皆様と共に楽しい駒澤会の活動を続けたいと思っております。



一戸会長ありがとうございました！

駒澤会へのご案内

広報部 松田 一実

令和6年3月23日(土)、24日(日)の二日に渡り、令和5年度学位授与式が執り行われました。初日は生憎の春雨でしたが、この日を感慨深く迎えられた卒業生や保護者の方々を静かに迎え入れ、不安と期待で過ごした学生生活を優しく労っているようでした。思い描いていたキャンパスライフがなかなか過ごせず苛立ったり、思い通りにいかず悩んだりしながら、ようやく教授や友人、先輩や後輩、多くの仲間に関われて充実した時間を過ごした大学生活。あっという間に卒業の日を迎えた卒業生の皆様にとって、そんな駒澤大学での経験すべてが大きな糧となって今後の人生の原動力となることでしょう。是非大きく飛躍していただきたいと願うばかりです。駒澤大生の活躍と成功を私たち駒澤会としても末長く支援していきたいと思えます。

駒澤会の活動については数々の実績がありますが、卒業生の保護者の皆様にも幅広く知っていただくべく、式当日会場にブースを設置しご案内をさせていただきました。忙しい中、案内のお手紙を快く受け取っていただいたり、足をとめて親身に耳を傾けてくださったり、駒澤会に興味をもっていただいた保護者の方が数多くいらっしゃったことに嬉しい気持ちでいっぱいです。駒澤大学を愛す多くの方々にご参加いただき、駒澤大学発展のため会を盛り上げていかれたら幸いです。

今回、このような機会をつくってくださった大学関係者の方々、駒澤会事務局の皆様にご心よりお礼申し上げます。



ブースで勧誘活動される皆様



- 基金管理委員会からのお知らせ -

基金管理委員会より、前回会報にてご報告した以降の運用状況について、以下のとおりお知らせいたします。

運用先	令和5年12月~令和6年6月までの利金	備考
野村証券	215,406 円	みずほ・三菱 UFJ 社債
みずほ銀行	7 円	普通預金利息
世田谷信用金庫	23 円	定期預金利息
合 計	215,436 円	

基金管理委員会 委員長

今回の役員退任について

今回で、田中隆一相談役、三浦ひろ子監査、荒井喜久子監査、滝沢憲示厚生部副部長、楠有紀子厚生部副部長が退任されました。

長きにわたり、駒澤会での活動をリードいただきありがとうございました。

- 入会者ご芳名 -

駒澤会にご入会いただき誠にありがとうございます。新規会員の皆様のご芳名を掲載させていただきます。今回は令和5年12月初旬から令和6年7月初旬までの期間にご入会いただいた方を掲載します。なお、掲載の同意が確認できなかった方は匿名とさせていただきます。

根岸 隆史 様	安達 トモ子 様	岡田 功光 様	内藤 文樹 様
大塚 明 様	石井 晋一 様	富山 好美 様	櫻井 秀則 様
川上 敬子 様	杉本 千代子 様	岩田 奈美江 様	戸部 文雄 様
宮島 榮希 様	新井 孝幸 様	丸山 町子 様	林 里美 様
鈴木 友仁 様	井上 真由美 様	山本 健 様	桜庭 雅寛 様

他匿名9名様

★-☆-★-☆-★-☆ 駒澤会新規会員募集中 ★-☆-★-☆-★-☆

駒澤会では新規会員を随時募集しております。ご友人、お仲間に駒澤大学ご出身のお子さまがいる方はいらっしゃいませんか？

緑のある駒澤大学を応援しつつ、様々な行事を通して楽しく交流しましょう♪♪

編集後記

前号での校正の際の話です。私「『大八木総監督が車から檄を飛ばす』とありますが、檄というのは世の中に広く考えを伝えるという意味で使い方が違うと思います」。広報部内意見「駅伝の中継では定着していますからこのままにしましょう」。

マスコミが間違った日本語を世に広めている例はいっぱいあります。「前年の覇者駒大が力を魅せた！」（適当に作った文章ですが）「魅せた」は文法的に間違っていて、正しくは「魅した」です。スポーツ新聞が使い始めて広まったと言われています。「圧巻」という言葉もあちこちのテレビ局のアナウンサーが間違えて使っています。圧巻は、科挙で最も優れた論文を、他の論文の上に圧するように置いたことに由来するので、「ある範囲の中で一番」という意味です。スポーツ中継で「●●選手、圧巻の演技で銀メダル」と言ったら間違い。圧巻は優れて1番でないと思えません。「圧倒的」や「壮観」と取り違えている人もたくさんいます。

「じじいが見ているテレビに文句つけているようなもので、みんなが使っているのならばそれでいいのでは」という意見はあります。しかし私は「言葉は世の中の流れより、やや後ろにいて注意しながら使うのがよい」と思っています。そのように考えながら今号も校正作業をしています。

広報部 古橋 明尊

行事予定のお知らせ

【大学】

7/31～9/15

9/16～

10/15

11/2・3

夏季全学休業期間

後期授業開始

第142回開校記念日

オータムフェスティバル

【駒澤会】

8/23

10/12～13

10/26

教育後援会との懇親会

秋の研修会(★)

役員会

※(★)は案内を同封しております。



【駒澤会ホームページのご案内】

スマートフォンはこちらからアクセス →



駒澤大学
駒澤会

駒澤会だより 第40号

発行日：令和6年7月31日

〒154-8525 世田谷区駒沢1-23-1

発行者：駒澤大学駒澤会広報部

TEL：03-3418-9189 / Mail：komazawakai@komazawa-u.ac.jp